



7月20日火曜日、中央大学附属横浜中学校・高等学校の終業式にて漢検協会常任理事 高瀬康雄が「最優秀団体賞」の授与を行いました。

表彰は放送室で行われ、高校2年生の志水春樹さんと中学3年生の岩瀬百音さんに賞状と楯が授与される様子が各教室に中継されました。お二人は漢検2級合格者のうち、横浜高等学校と中学校それぞれの「最高得点者」として代表に選ばれたそうです。終業式の後、お話を伺いました。



志水春樹さん

自分の中に熟語や単語などの知識が定着していく感覚で、自分のものにできている感じが楽しかったです。友達と一緒に「ここは間違いやすいよ」「これはこうやって覚えよう」など言い合って、たくさん考えながら勉強できたので、学校で受けられてよかったなと思います。

岩瀬百音さん

小テストでは難しい問題や間違いやすい問題がたくさん出るのですが、先生方が細かく間違いを指摘してくださって、勉強になりました。漢字は文章を書くいろいろな場面で必要になるので、今回学んだことを生かしていきたいと思います。

